

参加会社各位

2024年1月25日
不動産信用保証株式会社



不動産信用保証とデジタルガレージ
電子保証証書の交付における連携サービス

2024年1月25日サービス提供開始
交付業務のスマート化を実現

不動産信用保証株式会社と株式会社デジタルガレージ（以下、「デジタルガレージ」）は、手付金等保証システム（以下「FIPS」（フィップス））と不動産契約業務支援サービス（以下「Musubell」（ムスベル））を連携することで、宅地建物取引業法に基づく手付金等保全措置において交付する電子保証証書の交付と保証契約の終了報告をMusubell内で完結できるサービスを2024年1月25日に提供開始いたします。

本取り組みにより、電子保証証書の作成に必要な契約情報の登録と作成した文書の格納をMusubell内で完結できるようになり、かつ、終了報告も行えることで電子保証証書に関する事務作業をMusubellだけで行えるようになりました。これからも当社は手付金等保証を利用する参加会社の契約業務DX化の加速と、交付業務のスマート化による事務負担軽減を実現いたします。

【本連携の主なメリット】

<不動産会社>

- ・ Musubellを利用している参加会社は、FIPSにログインすることなく電子保証証書の生成及びアップロードが可能
- ・ FIPSとMusubellへの情報（売買契約情報、保証契約情報）の二重登録による手間を解消
- ・ 電子保証証書交付による書面交付時における印刷等の事務コストの削減

<買主>

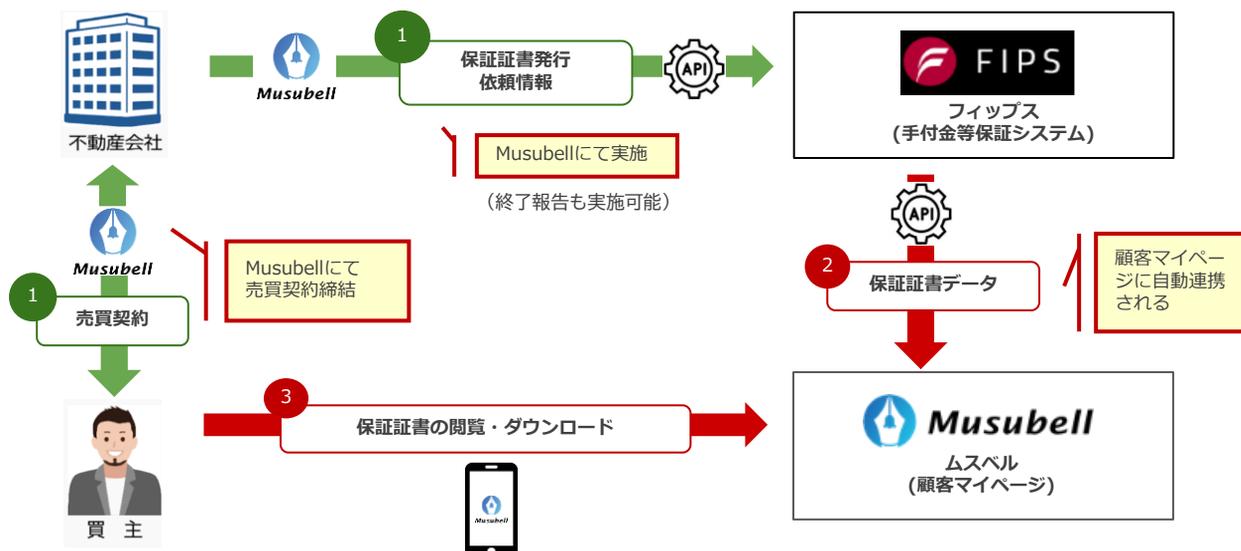
- ・ 電子交付された契約書類を不動産契約支援サービスにて一元管理が可能

本連携の概要

不動産会社は、APIを通じてMusubellからFIPSに電子保証証書の発行依頼（終了報告を含む）を行うことができます。

買主は、Musubellの顧客マイページから、電子保証証書を閲覧・ダウンロードすることができます。（※）

<イメージ図>



（※）電子交付のみ対応。電子交付には法令により買主の事前承諾が必須となります。

■ご利用いただける会社

- 対象は、「Musubell（ムスベル）for 新築分譲 SaaS 版」をご利用の会社で、かつ、当社の参加会社または当社参加会社を売主を含む物件を販売する非参加会社でございます。
- 連携サービスをご利用いただくためには、Musubellのオプション（有料）をご利用いただく必要があります。また、FIPSの不動産会社管理画面（無料）をご利用いただく必要があります。

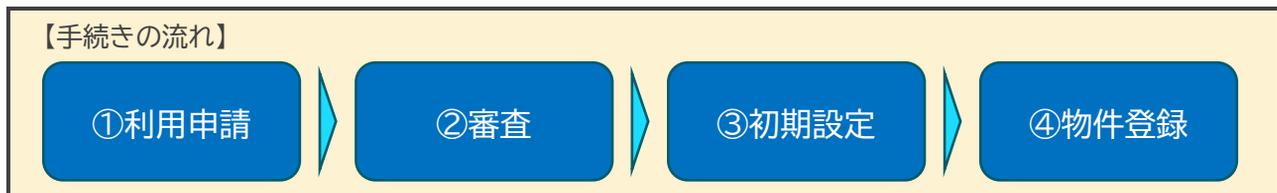
■ウェビナーの開催

- 今冬に当社とデジタルガレージの合同でウェビナーを開催し、連携サービスの詳細や利用開始までの手続きについて、説明いたします。

■ご案内

- 本件について、詳細な説明資料をご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください。また、導入後の運用につきましても手厚くご支援いたします。

■連携サービスの利用開始までの手続き



①利用申請書の提出

- FIPSの利用申請書は、下記の書式Aと書式Bの2種類ございます。FIPSのご利用状況に応じてデジタルガレージより取得してください。また、必要事項をご記入、ご捺印の上、デジタルガレージに提出してください。

手付金等保証システム API連携サービス利用申請書 **A**

不動産信用保証株式会社 御中

住所
会社名

法人印

当社は、貴社の「API連携サービス利用申請における確認事項」を確認の上、下記のAPI窓口担当者を定め、貴社が提供するAPI連携サービスの利用を申請します。
※本申請を以って、併せて保証証書のシステム発行機能の利用を申請します。

記

(利用予定の不動産契約業務サービス名)
Musubell (株式会社デジタルガレージ)

(API窓口担当者) ※システム管理者から一人以上選任してください。

氏名	支店・所属部署など	電話	メールアドレス
不動 太郎	本社、IT推進部	03-9999-9999	h.tudou@fudoushin.co.jp
不動 花子	大阪支店、IT推進部	06-9999-9999	h.tudou@fudoushin.co.jp

登録済のシステム管理者以外からAPI窓口担当者を選任することもできますが、システム管理者としても登録されます。
また、不動産会社管理画面の全機能が利用可能となるため、ご注意ください。

<保証会社使用欄>

承認日	部長	営業部
-----	----	-----

書式A
不動産会社管理画面を利用している会社向け
(自社専用のURLからログインしている会社)

書式B
不動産会社管理画面を利用していない会社向け
(当社ホームページからログインしている会社
または、FIPSを利用していない会社)

手付金等保証システム 利用申請書 兼 API連携サービス利用申請書 **B**

不動産信用保証株式会社 御中

住所
会社名

法人印

当社は、貴社の「システム利用規約（不動産会社管理画面対応）」、「システム利用に関する管理規約（不動産会社管理画面対応）」及び「API連携サービス利用申請における確認事項」を承認の上、下記の短縮名、システム管理者及びAPI窓口担当者を定め、貴社が提供する保証サービスの利用を申請します。
※本申請を以って、併せて保証証書のシステム発行機能の利用を申請します。
※システム管理者の記載が足りない場合には別紙の追加欄をご提出ください。

記

(利用予定の不動産契約業務サービス名)
Musubell (株式会社デジタルガレージ)

(短縮名設定) ※専用URLの一部となりますので、ご注意ください。

短縮名	備考 (使用支店・部署など)
fudoushin	本社、大阪支店

(例) 短縮名No. 1の場合 管理画面URL: <http://www.fudoushin.co.jp/fudoushin/aaa/>
担当画面URL: <http://www.fudoushin.co.jp/fudoushin/bbb/>

(上記短縮名のシステム管理者) ※API窓口担当者システム管理者が、自社専用URLに反映されます

氏名	支店・所属部署など	電話	メールアドレス	API窓口担当者
不動 太郎	本社、分譲事業部	03-9999-9999	h.tudou@fudoushin.co.jp	○
不動 花子	大阪支店、経理部	06-9999-9999	h.tudou@fudoushin.co.jp	

<保証会社使用欄>

承認日	部長	営業部
-----	----	-----

②当社所定の審査を実施

- 審査結果を当社からご連絡いたします。ご利用いただけない場合もございます。

③FIPSとMusubellそれぞれの初期設定

- 連携サービスを利用するためにFIPSでの必要な設定手続きがございます。
※詳細な設定方法につきましては、手引きをご用意しております。

④【FIPS】物件ごとの保証委託契約締結による物件登録

- 連携サービスを利用するためには、対象物件が電子交付可能な設定になっている必要があります。
※4枚複写の保証証書を利用している既存物件については、連携サービスをご利用いただけません。

【Musubell】物件ごとにFIPS物件情報を登録

- Musubellに登録されている物件に対応するFIPS物件情報を紐付けて登録していただきます。